

挑戦が子どもたちの自信に。



お話を伺ったあまわり浪漫の会会長・現代版組踊推進協議会会長の長谷川清博さん

あまわり浪漫の会
098-978-0608
現代版組踊推進協議会
098-989-9459

「地域に伝わる偉人や英雄などの物語を掘り起こし、演じることで子どもたちは地域に目を向け、誇りを持つようになり、子どもたちが変わる。これでは文化による人づくり、地域興しは注目を集めています。」と話してくれたのはあまわり浪漫の会会長・現代版組踊推進協議会会長の長谷川清博さん。現在、「肝高の阿麻和利」に続けと県内だけでなく県外まで広がりを見せている現代版組踊。2013年には現代版組踊推進協議会が設立され、連携を取ること、さらなる発展を目指しています。

芸能が盛んな沖縄らしい文化による人づくりや地域興し。感動の舞台が子どもたちの夢と地域の未来を育んでいます。

*沖縄伝統の組踊をベースに現代的な音楽と舞踊・台詞で構成される現代版組踊

写真提供：現代版組踊推進協議会



11ページは現代版組踊「肝高の阿麻和利」(あまわり浪漫の会・うるま市)。上:週に2回集まってダンスや、歌、楽器の練習に励む子どもたち。



沖縄の未来を担う
人づくり・モノづくりを紹介します。



写真右上:現代版組踊「オヤケアカハチ〜太陽の乱〜」(やいま浪漫の会・石垣市)。右下:「當山久三物語 未来の瞳」(當山久三朗漫画委員会・金武町)。左下:現代版組踊「屋敷大主物語〜琉球王朝始まりの島〜」(伊平屋ちむドン!キッズシアター・伊平屋) 左下:那覇センセーション(那覇青少年舞台プログラム)。
*「オヤケアカハチ〜太陽の乱」石垣市公演12/20(日)石垣市市民会館大ホール(昼夜2回公演)



舞台を通して郷土の歴史や文化を学び、 誇りと明るい未来を育む

〔現代版組踊〕

「一生懸命はカッコイイ」を合言葉に、躍動する子どもたち

舞台の上で目をキラキラと輝かせながら高らかに台詞を放ち、歌い踊りながら堂々と演技する…。そんな子どもたちによる現代版組踊(*)が沖縄各地で次々と誕生しているのをご存知ですか。

そのさきがけとなったのが、うるま市(旧勝連町)で2000年より上演され続ける現代版組踊「肝高の阿麻和利」です。「地域の子どもを元気にしたい」という思いから始まった試みはいつしか子どもたちを夢中にさせ、その情熱を周りの大人がしっかりと支えることで創り上げられました。エネルギッシュな舞台は感動を呼び、マスコミにも取り上げられ県内外で多くの観客を動員。これまでにふるさとづくり賞(内閣官房長官賞)、沖縄振興功労賞など、さまざまな賞を受賞しています。さらに、地域を巻き込んだ活動は人づくりや地域興しの観点からも注目を集めています。

「地域に伝わる偉人や英雄などの物語を掘り起こし、演じることで子どもたちは地域に目を向け、誇りを持つようになり、子どもたちが変わる。これでは文化による人づくり、地域興しは注目を集めています。」